

明けましておめでとうございます。



ある日の休憩

昨年は長い猛暑でなすやピーマンや南瓜がたくさんとれました。でも、苗作りがうまくいかず、秋の高温と12月の少雨で野菜の育ちが悪かったです。温暖化で今までのようにはいきませんが工夫して育て、皆さんにお届けできるようにしたいと思います。

今年もどうぞよろしく願いいたします。

お届けの野菜 葱・ほうれん草・白菜・大根・ひとみ人参・かぶ

簡単レシピ ♣️半干し大根とハムのマリネ

<材料>大根 300g、ロースハム 60g、パセリみじん切り小さじ2、A (白ワインビネガー大さじ1、塩小さじ1/3、粗びきコショウ少々、オリーブオイル大さじ1)

<作り方>①大根は皮つきのまま、5mm厚さの半月切りにする。

②ざるに重ならないように広げて干し、2～3時間干し、表面が乾いてきたところに取り込む。

③ロースハムは4等分に切る。

④ボウルにAを合わせてパセリを加え、②③を加えてマリネする。



11/18 まきのサニーレタス

主な作業 ・12/16 サニーレタスとレタスの種をまきました。
4月ごろできる予定です。

・年末に里芋を掘り起こして穴に株ごと入れて貯蔵しました。
今年の種用と出荷用になります。

読んで 観て 聴いて (1月)

*今年には本や映画やコンサート等の話題をお手伝いの箭田川さんが紹介してくれます。

輝山 澤田瞳子著 (徳間時代小説文庫)

澤田瞳子の作品は、「火定 (かじょう)」「与楽の飯」「日輪の賦」等、歴史の中で逞しく生きる人々の作品が多い。本書は、世界文化遺産に登録された島根県太田市の石見銀山銀山を舞台にした、そこで生きる様々な人々の人生を描いた作品である。山から銀を取り出すために、間歩 (まぶ) で鉱石を採掘する掘子、手子 (てご)、ユリ女等、「四十までは生きられねえ」という苛酷な境遇で働いている。代官所中間として働く金吾は、密令を帯びて銀山で暮らすうちに、「銀の輝きは、この地に生きるものたちの命の輝きではないのか」と気づいていく。銀山の人々との交流を通して金吾の内面がだんだんと変化していくのが嬉しかった。



1/27 (月) ほうれん草・人参・大根・葱等

野菜の傷みや苦手な野菜なので別の野菜にとのご要望がありましたらご連絡ください。